

かながわ未来共創プラットフォーム

神奈川県 政策局 いのち・未来戦略本部室
企業連携グループ

概要

1 「かながわ未来共創プラットフォーム」とは

かながわ未来共創プラットフォームとは（課題のオープン化による多様な主体との連携）

県民ニーズが複雑化・多様化する中、**行政だけで対応することが困難な様々な課題**について、企業・大学・団体・NPO等多様な主体がそれぞれの強みを活かし、県と企業等が**協働・連携して**社会的課題を解決します。



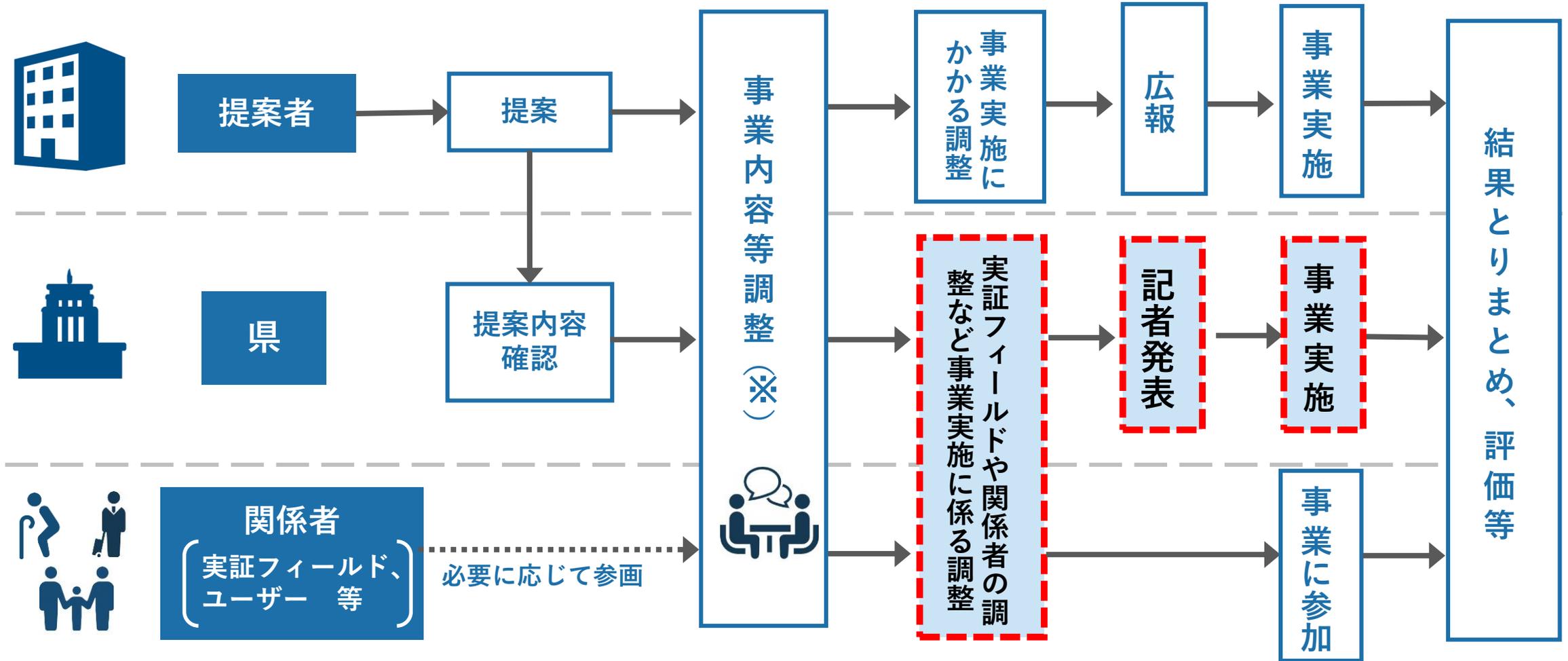
県との協働・連携による効果

- 開発している**技術等の実証実験**を行う場合の**県内フィールドの調整・提供**
- 事業化・製品化に向けた**他企業等との連携**
- 事業化・製品化した場合の**PR**
- 提示した社会課題に取り組むことで、**新たな市場を開拓**できる可能性がある

※ただし、県からの財政的支援はありません。

2 応募後のプロセスと県の支援

※ あくまで一例のため、提案内容や対話を続けていく中でプロセスが変更になる可能性があります



県は実証フィールドや関係者の調整、事業の広報、事業実施など事業の始めから最後まで提案者と連携していきます。

公表中の課題

課題 流木の有効活用

概要

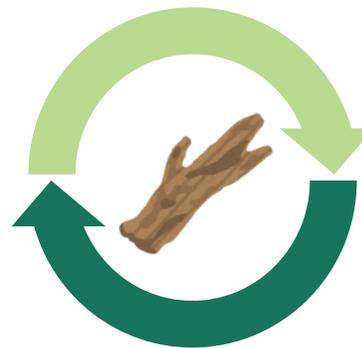
ダム湖には流木などが流れ着き、水道用水等の取水口を塞ぐおそれがある。生活に大きな影響を及ぼす可能性があるため、県では流木を引き揚げているが、引き揚げた流木を廃棄することなく、**流木の価値を引き出す活用方法を検討したい。**

Before



流木の一部をチップ化や丸太状にして一般配布していたが、多くを廃棄処分していた

After



廃棄処分されていた流木を資源に！
(価値の再発見)

いただきたい提案の例

ダム湖の流木の有効活用ができる事業や取組のご提案、流木のお引取り希望をお待ちしています。



バイオマス発電

発電燃料として、流木を活用！



製紙

製紙用パルプ材として活用！



工芸用品

工芸材料として活用！

※あくまで一例のため、これに限らず幅広い提案をお待ちしています。

一覧

	課題	目指す方向
①	効果的・効率的な野生鳥獣対策の実施	人的な対応に加えて、ICTを活用し、効果的かつ効率的な野生鳥獣対策で安全・安心な里山集落へ！
②	生活困窮者支援	生活困窮者へ必要な情報を届ける
③		生活困窮者の自立化に向けた支援
④		生活支援団体の活動への支援
⑤	流木の有効活用	廃棄処分されていた流木を資源に！（価値の再発見）

課題 効果的・効率的な野生鳥獣対策の実施



課題

里山集落では野生鳥獣の出没により農作物被害や人的被害が発生しているが、里山集落の過疎化、住民の高齢化といった要因に加えて、**捕獲の担い手が不足するなど野生鳥獣対策が進まなくなる恐れがある。**

Before



野生鳥獣対策としては、集落環境整備や、猟友会等と連携した捕獲などを行っているが、担い手不足や野生鳥獣の増加により、対応が追い付いていない。

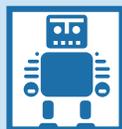
After



人的な対応に加えて、**ICTを活用し、効果的かつ効率的な野生鳥獣対策で安全・安心な里山集落へ！**

いただきたい提案の例

安全・安心な里山集落に向けた鳥獣被害対策の手段や仕組みづくり



鳥獣対策用資機材の開発や既存技術の活用

- ICTやドローン、ロボット等を活用した
- ・野生鳥獣の監視、捕獲、追い払い
- ・ヤブ払い等の環境整備

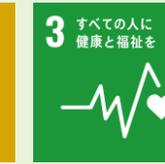


里山集落と連携した体験・実習フィールドとしての活用

- わなの設置や地域の環境整備等、NPOや大学等による体験実習や研究活動等の実習フィールドとしての活用

※あくまで一例のため、これに限らず幅広い提案をお待ちしています。

課題 生活困窮者へ必要な情報を届ける



課題

県内の生活困窮者が**支援の情報に接する機会が少ない**、また、**言語の問題**などにより十分に届いていない。

Before



生活困窮者が支援情報に接する場面に情報が届けられておらず、また、言語の問題等により、情報が当事者に伝わっていない。

After



通信機器を持たない方たちや外国につながるの方々へ必要な情報を伝達する手段を確保！

いただきたい提案の例

生活困窮者への情報伝達手段等の確保



生活困窮者への情報伝達手段の確保

(例) 生活困窮者が閲覧する可能性の高いHPや情報誌との連携、通信機器を持たない生活困窮者等への情報伝達手段の確保 等

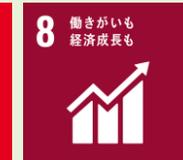


外国籍県民の集う地域コミュニティへの寄り添い

(例) 外国籍県民が多く集まる集会場、各国料理店等の施設やSNSに対して、支援情報を伝える仕組み 等

※あくまで一例のため、これに限らず幅広い提案をお待ちしています。

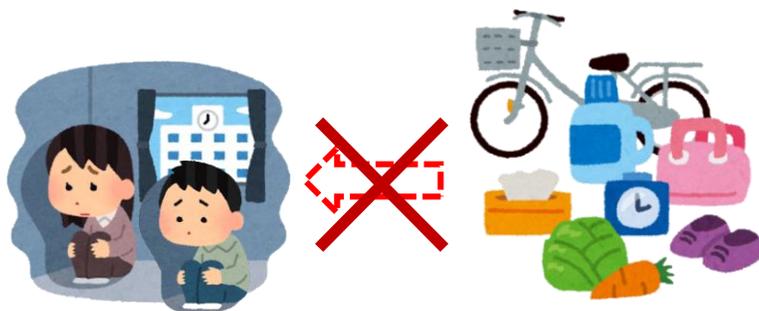
課題 生活困窮者への支援



課題

生活困窮者は、食事だけでなく、日用品や家具といった生活に必要な物資の支援も不足しがちである。また、ひきこもりやケアリーバーなどの若者は、社会との接点が希薄になっている。

Before



生活困窮者は様々な事情を抱えており、一人一人に寄り添った支援が必要となるが、うまく行き届いていない

After 1



日々の生活に必要な物資をお届けする。

After 2



社会との接点や社会参加の機会を提供する。

いただきたい提案の例

生活困窮者一人ひとりに寄り添った支援手法の拡充



生活必需品・サービスの提供

- (例) ・不要となった日用品や家具、試供品といった生活必需品等の寄付
・必要な物資を団体を通じて困窮者に届けるシステムづくり等



社会参加のための就労体験の提供

- (例) ケアリーバーやひきこもりなどの若者が、社会と接点を持ち、社会参加するきっかけとなる、就労体験の提供やマッチングシステムづくり等

※あくまで一例のため、これに限らず幅広い提案をお待ちしています。

課題 生活支援団体の活動への支援



課題

生活支援に取り組む団体(NPO等)では、生活困窮者を支援する場所や、多様な生活困窮者を支援するための専門的な人材、知識・ノウハウが不足している。



NPO等が生活困窮者へ食事や就労などの支援を実施しているが、場所や人材等が不足している。

より多くの人に支援が行き届くよう
活動のための場所を確保し、
かつ専門的な人材による
支援を行えるよう、団体をサポート！

いただきたい提案の例

生活支援団体の活動をより充実させるためのサポート支援



法律、学習支援、情報通信など専門知識を活かした支援

- (例)
- ・ NPO等を社員ボランティアの活動先とするなど、企業とNPO等が連携した支援体制の構築
 - ・ 大学等と連携した学生による情報通信の支援や教員志望学生による学習支援 等



支援団体の活動場所等の提供

- (例) 会議室や保養所などの空きスペースを活用した、学習支援等のための場の提供 等

※あくまで一例のため、これに限らず幅広い提案をお待ちしています。